

園児・児童の検診の季節

新年度を迎えるにあたり、園児・児童の検診として、
ぎょう虫・寄生虫卵・尿の検査のご連絡をいただくことが増えております。
今回は簡単に、各検査のご説明をいたします。

尿の検査

- 尿の通り道で出血していないかを調べます。
- ◆ **せん血** 「陽性」: 腎臓や尿の通り道、膀胱に炎症の可能性が
可能性があります。
 - ◆ **たん白** 「陽性」: 腎臓に異常があるか、
(ウイルスや細菌由来の) 炎症の可能性もあります。
糖尿病かどうかを調べます。
 - ◆ **糖** 「陽性」: 糖尿病の疑いがあります。
【過食・ストレス・栄養ドリンクの影響の場合も有り】



寄生虫卵 ぎょう虫 の 検査

寄生虫卵検査は、体内の寄生虫の有無を、糞便を用いて調べます。
ぎょう虫は糞便中にはほとんど出現しません。夜に肛門の周囲に産卵する
ため、朝の排便前、肛門周囲にセロファンを**ペッタン**して採取します。
※ぎょう虫検査は必須ではなくなりましたが、今現在も陽性率は0%ではありません。

上記3種全て検査を承っております。
ご依頼の際は、受診者のお名前・読み方
性別の記入を確実・正確に行っていた
だきますようお願いしています。

調理の方々の毎月の腸内細菌検査も含め、
ご不明な点などありましたら、
まずはお問い合わせをお願いします。



〒890-0021

鹿児島県鹿児島市小野2丁目15番2号



099 (218) 3636

099 (218) 3553

KHL 株式会社 **九州保健ラボラトリー**
Kyushu Hoken Laboratory

www.kyuhoh.co.jp